



～全回答者（138先）の97%が今回のMPMでの政策変更なしとの見方。3か月先の国債金利予想では、概ね前回調査時点から大きく変わっていないが、今年1月調査時をピークに減少傾向にあった「上昇」の見方が若干ではあるが増加に転じた。

【調査の総括】

- 今回のMPMでの政策変更について、全回答者（138先）の97%が「不変」を予想。引締めを予想する先は前回からやや増加（1% → 3%）し、緩和を予想する先はなかった。
- 3か月先の無担保コールON金利予想では、「不変」の見方が全体の84%（前回比▲1%）、「上昇」の見方は前回から変わらず14%、「低下」の見方は2%（前回比+1%）であった。
- 3か月先の国債金利予想では、「上昇」の見方について今年1月調査時をピークに減少傾向であったが、今回の調査では下げ止まり、若干の増加に転じた（2年債：20% → 22%、10年債：30% → 35%）。一方、「不変」の見方は減少（2年債：80% → 75%、10年債：69% → 61%）。また、「低下」の見方はやや増加した（2年債：0% → 3%、10年債：1% → 4%）。

【調査の概要】

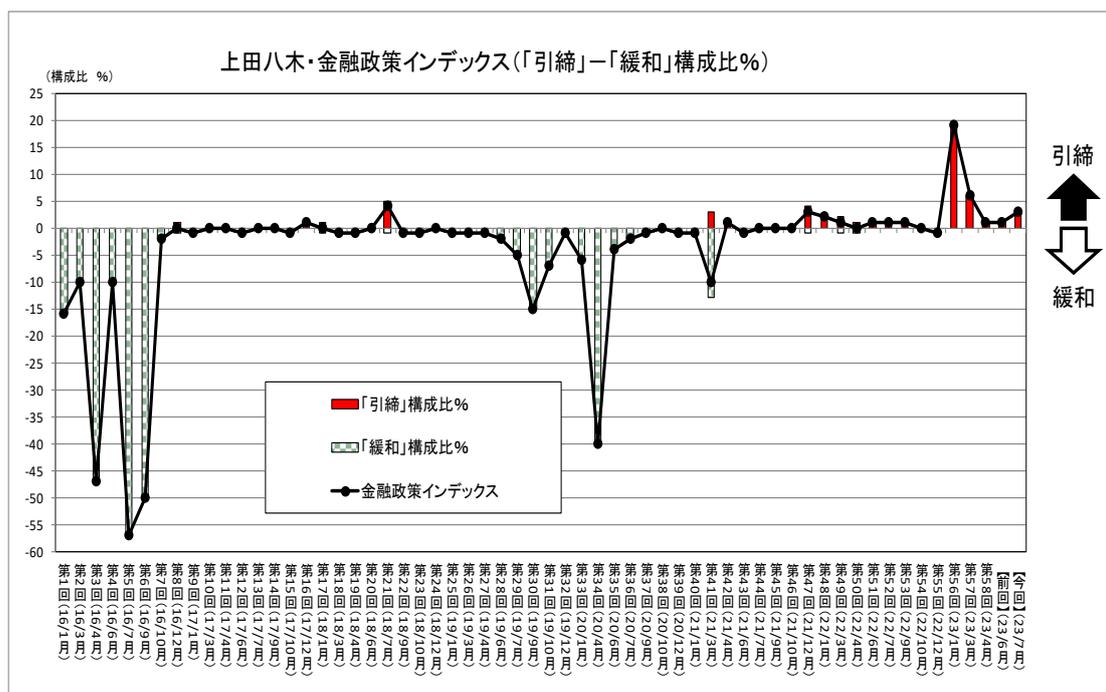
調査対象	弊社と取引のある銀行、証券会社、保険会社、事業法人などの市場取引関係者（154先）
調査内容	日本銀行の金融政策決定会合における結果予想と、3か月先の金利見通し
調査方法	2023年7月21日～25日の3営業日間、電話等によるヒアリングにより実施
回答率	89.6% （回答者数138先 < Q 1 における回答者数 >）

【調査の結果】

(Q 1) 日本銀行の次回の金融政策決定会合（7月27日～7月28日）における決定について

回答者の97%が「不変」の見方。「緩和」の見方は0%。「引締め」は、3%。

上田八木・金融政策インデックス（「引締め」－「緩和」構成比%）は、「3」（前は1）であった。



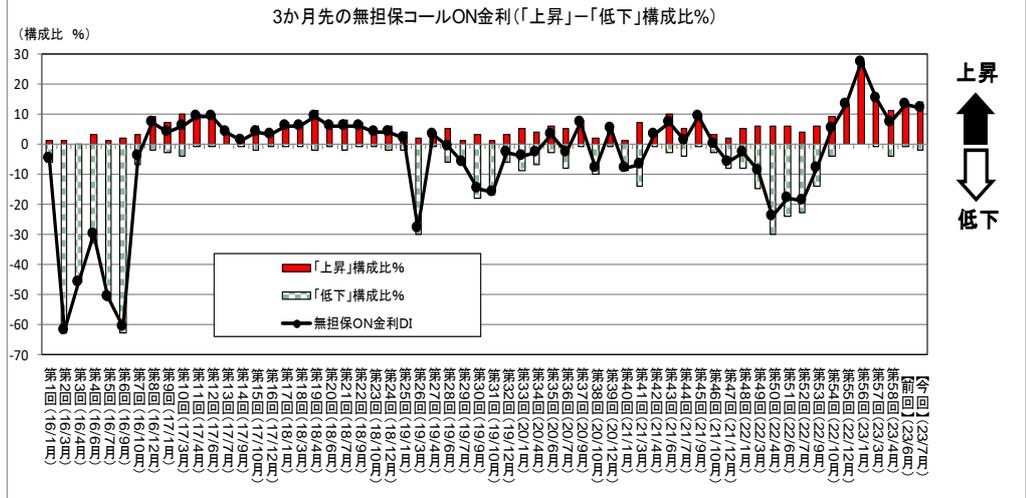
(Q 2) 3か月先の「無担保コールON金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

回答者全体の14%が「上昇」と予想、2%が「低下」を予想、「不変」とみている先は84%であった。

前回との比較では、「上昇」とみる先は±0%ポイント(前回14% → 今回14%)。

「低下」とみる先は+1%ポイント(前回1% → 今回2%)。

「不変」とみる先は▲1%ポイント(前回85% → 今回84%)。



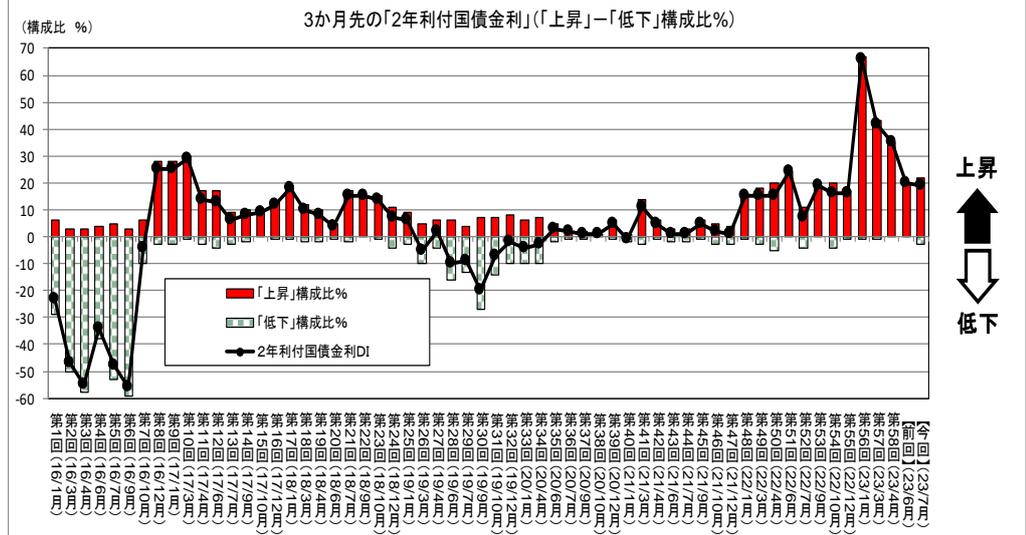
(Q 3) 3か月先の「2年利付国債金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

回答者全体の22%が「上昇」を予想、「低下」とみる先は3%で、「不変」を予想した先は75%であった。

前回との比較では、「上昇」とみる先は+2%ポイント(前回20% → 今回22%)。

「低下」とみる先は+3%ポイント(前回0% → 今回3%)。

「不変」とみる先は▲5%ポイント(前回80% → 今回75%)。



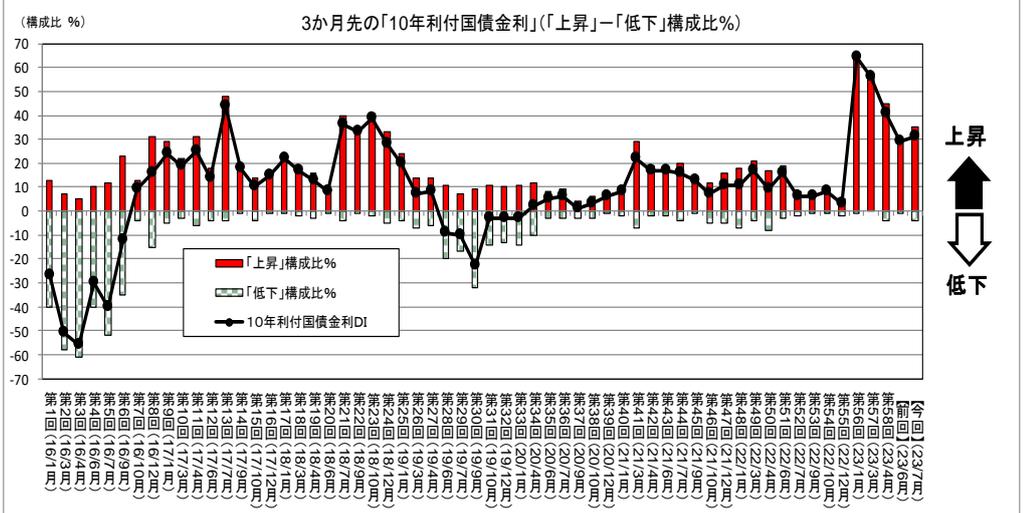
(Q 4) 3か月先の「10年利付国債金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

回答者全体の35%が「上昇」を予想、4%が「低下」を予想、「不変」を予想した先は61%であった。

前回との比較では、「上昇」とみる先は+5%ポイント(前回30% → 今回35%)。

「低下」とみる先は+3%ポイント(前回1% → 今回4%)。

「不変」とみる先は▲8%ポイント(前回69% → 今回61%)。



【調査結果の詳細】

調査日	2023年7月21～25日
調査先	154先
回答率	89.6%

（Q1）日本銀行の次回の金融政策決定会合（7月27日～7月28日）における決定内容について、どのような結果になるとみているのか。

	(今回)	(前回6月14日)	変化幅
緩和	0 (構成比%)	0	± 0
不変	97	99	▲ 2
引締	3	1	+ 2
<hr/>			
上田八木・金融政策インデックス（「引締め」-「緩和」構成比%）	3	1	+ 2

（Q2）3か月先の「無担保コールON金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

	(今回)	(前回6月14日)	変化幅
低下	2	1	+ 1
不変	84	85	▲ 1
上昇	14	14	± 0
<hr/>			
短期金利予想DI	12	13	▲ 1

（Q3）3か月先の「2年利付国債金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

	(今回)	(前回6月14日)	変化幅
低下	3	0	+ 3
不変	75	80	▲ 5
上昇	22	20	+ 2
<hr/>			
2年国債金利予想DI	19	20	▲ 1

（Q4）3か月先の「10年利付国債金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

	(今回)	(前回6月14日)	変化幅
低下	4	1	+ 3
不変	61	69	▲ 8
上昇	35	30	+ 5
<hr/>			
10年国債金利予想DI	31	29	+ 2

【本調査に関する照会先】 企画部 島本、青木
(電話 03-3270-1475)

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。

有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。

記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。

上田八木短資株式会社

登録金融機関 近畿財務局長（登金）第 243 号

東京本社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1 丁目 2 番 3 号 TEL : 03-3270-1711（代表）

大阪本社 〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋 2 丁目 4 番 2 号 TEL : 06-6202-5551（代表）

加入協会 日本証券業協会